

労災レセプト電算処理システム

帳票・CSVファイル説明書

-【アフターケア】調剤用 -

参照先一覧

帳票

※の帳票レイアウトは、医科と同じです。

医科と同じ場合は、「参照先(ページ)」に「労災レセプト電算処理システム 帳票・CSVファイル説明書 ー【アフターケア】医科用ー」の参照先を示します。

項目番号	帳票ID	帳票名	参照先(ページ)
1	IUKR02003	【アフターケア】受付前点検結果リスト(調剤)	301_【アフターケア】受付前点検結果リスト(調剤)_IUKR02003-1
2	IUKR02006	【アフターケア】受付処理結果リスト(調剤)	302_【アフターケア】受付処理結果リスト(調剤)_IUKR02006-1
3	IUKR02009	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(調剤)	303_【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(調剤)_IUKR02009-1
4	IUKR02014	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(調剤)	304_【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(調剤)_IUKR02014-1
5	IUKR02017	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(調剤)	305_【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(調剤)_IUKR02017-1
6	IUKR02022	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(調剤)	306_【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(調剤)_IUKR02022-1
7	IUKR02025	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)	307_【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)_IUKR02025-1
8	IUKR02028	【アフターケア】振込額決定情報合計(調剤)(EXCEL)※	医科の「IUKR02026 【アフターケア】振込額決定情報合計(医科)(EXCEL)」を参照。
9	IUKR02031	【アフターケア】振込額決定情報明細(調剤)(EXCEL)※	医科の「IUKR02029 【アフターケア】振込額決定情報明細(医科)(EXCEL)」を参照。
10	IUKR02034	【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(調剤)(EXCEL)※	医科の「IUKR02032 【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(医科)(EXCEL)」を参照。
11	IKSR02003	【アフターケア】オンライン確認試験結果リスト(調剤)(確認試験)	「IUKR02003 【アフターケア】受付前点検結果リスト(調剤)」を参照。
12	IKSR02008	【アフターケア】送信データ集計表(調剤)(確認試験)	「IUKR02014 【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(調剤)」を参照。
13	IKSR02013	【アフターケア】オンライン受領書(調剤)(確認試験)	「IUKR02022 【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(調剤)」を参照。
14	IKSR02016	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)(確認試験)	「IUKR02025 【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)」を参照。
15	IKSR02019	【アフターケア】振込額決定情報合計(調剤)(EXCEL)(確認試験)※	医科の「IUKR02026 【アフターケア】振込額決定情報合計(医科)(EXCEL)」を参照。
16	IKSR02022	【アフターケア】振込額決定情報明細(調剤)(EXCEL)(確認試験)※	医科の「IUKR02029 【アフターケア】振込額決定情報明細(医科)(EXCEL)」を参照。
17	IKSR02025	【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(調剤)(EXCEL)(確認試験)※	医科の「IUKR02032 【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(医科)(EXCEL)」を参照。

CSV

項目番号	ファイルID	ファイル名	参照先(ページ)
1	IUKIF2003	【アフターケア】受付前点検結果リスト(調剤)	401_【アフターケア】受付前点検結果リスト(調剤)_IUKIF2003-1
2	IUKIF2006	【アフターケア】受付処理結果リスト(調剤)	402_【アフターケア】受付処理結果リスト(調剤)_IUKIF2006-1
3	IUKIF2009	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(調剤)	403_【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(調剤)_IUKIF2009-1
4	IUKIF2014	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(調剤)	404_【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(調剤)_IUKIF2014-1
5	IUKIF2017	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(調剤)	405_【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(調剤)_IUKIF2017-1
6	IUKIF2022	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(調剤)	406_【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(調剤)_IUKIF2022-1
7	IUKIF2025	【アフターケア】請求確定状況(調剤)	407_【アフターケア】請求確定状況(調剤)_IUKIF2025-1
8	IUKIF2028	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)	408_【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)_IUKIF2028-1
9	IKSIF2003	【アフターケア】アフターケアレセプト情報(不備返戻データ)(調剤)(確認試験)	409_【アフターケア】アフターケアレセプト情報(不備返戻データ)(調剤)(確認試験)_IKSIF2003-1
10	IKSIF2006	【アフターケア】統計情報(増減等査定データ)(調剤)(確認試験)	410_【アフターケア】統計情報(増減等査定データ)(調剤)(確認試験)_IKSIF2006-1
11	IKSIF2009	【アフターケア】振込額決定情報合計(調剤)(確認試験)	411_【アフターケア】振込額決定情報合計(調剤)(確認試験)_IKSIF2009-1
12	IKSIF2012	【アフターケア】振込額決定情報明細(調剤)(確認試験)	412_【アフターケア】振込額決定情報明細(調剤)(確認試験)_IKSIF2012-1
13	IKSIF2015	【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(調剤)(確認試験)	413_【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(調剤)(確認試験)_IKSIF2015-1
14	IKSIF2020	【アフターケア】送信データ集計表(調剤)(確認試験)	「IUKIF2014 【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(調剤)」を参照。
15	IKSIF2025	【アフターケア】オンライン受領書(調剤)(確認試験)	「IUKIF2022 【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(調剤)」を参照。
16	IKSIF2028	【アフターケア】請求確定状況(調剤)(確認試験)	「IUKIF2025 【アフターケア】請求確定状況(調剤)」を参照。
17	IKSIF2031	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)(確認試験)	「IUKIF2028 【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)」を参照。
18	IKSIF2040	【アフターケア】オンライン確認試験結果リスト(調剤)(確認試験)	「IUKIF2003 【アフターケア】受付前点検結果リスト(調剤)」を参照。
19	GIFIF2103	【アフターケア】不備返戻データ(調剤)	414_【アフターケア】不備返戻データ(調剤)_GIFIF2103-1
20	IUKIF2031	【アフターケア】返戻レセプト(調剤)	415_【アフターケア】返戻レセプト(調剤)_IUKIF2031-1

■凡例

この説明書で使用する帳票の出力形式又はCSVファイルのデータ型の凡例を次に示します。

項目番号	出力形式 又はデータ型	説明
1	9	数値です。 複数桁で桁数に満たない数値の場合、足りない桁数分、前に「0」を付けます。 ただし、2桁目以上をZで示した場合、その桁には「0」を付けません。 例:「1」を出力する場合、出力形式が999のとき「001」です。ZZ9のとき「1」です。
2	X	半角文字です。半角英数の場合にも使用します。 Xの後ろに括弧と数字が記載されている場合、括弧内の数字は文字数を示します。 例:X(60)
3	N	全角文字です。全角・半角混在の場合にも使用します。 Nの後ろに括弧と数字が記載されている場合、括弧内の数字は文字数を示します。 例:N(60)
4	GG又はgg	元号(明治、大正、昭和、平成又は令和)です。
5	G	年号コード(1:明治 2:大正 3:昭和 4:平成 5:令和)です。
6	YYYY	西暦の年です。
7	YY又はyy	元号と合わせて使用する場合の和暦の年です。1桁の年(1年~9年)の場合、先頭に「0」を付け、2桁で示します。 例:3年の場合、「03」です。
8	Y	元号と合わせて使用する場合の和暦の年です。1桁の年(1年~9年)の場合、先頭に「0」は付けません。 例:3年の場合、「3」です。
9	MM又はmm	月(1月~12月)です。1桁の月(1月~9月)の場合、先頭に「0」を付け、2桁で示します。 例:7月の場合、「07」です。
10	M	月(1月~12月)です。1桁の月(1月~9月)の場合、先頭に「0」は付けません。 例:7月の場合、「7」です。
11	DD又はdd	日(1日~31日)です。1桁の日(1日~9日)の場合、先頭に「0」を付け、2桁で示します。 例:1日の場合、「01」です。
12	D	日(1日~31日)です。1桁の日(1日~9日)の場合、先頭に「0」は付けません。 例:1日の場合、「1」です。

1. 帳票レイアウト

帳票レイアウト										概要	
										<p>受付前点検あり指定時のアフターケアレセプト情報(調剤)に対する受付前点検結果を一覧にした帳票です。【アフターケア】受付前点検結果リスト表示画面から出力します。</p> <p>1レセプト内に複数エラーがある場合は、全てのエラーを出力します。</p>	
帳票情報										備考	
分類 : リスト 縦／横 : 横 用紙 : A4 余白 : 上 20mm, 左右下 15mm										作成単位 労災指定医療機関等の送信回毎 作成タイミング 隨時 注釈の位置 注釈は最終ページ(表の最下行の下)に出力します。	
・凡例 1 : 項目番号 改ページ条件 表がページ内に入りきらない場合に改ページします。											

注 1. エラーコード1 000番台（R1エラー）は、医療機関単位でエラーとなっているため、再請求が必要なもの。
2. エラーコード2 000番台（R2エラー）は、レセプト単位でエラーとなっているため、再請求が必要なもの。
3. エラーコード4 800番台（R4エラー）は、エラーとして連絡しているが、正常分として処理しているので、再請求が必要なもの。
4. エラーコード3 000～4 000番台（R3、R4エラーのうちR4エラーを除く）は、【アフターケア】受付前点検の結果、レセプト内にエラーが記載され、要確認箇所となつたもの。
5. 「レセプト内レコード番号」とは、レセプト共通レコード（RECコード）から数えて、エラーが何行目のレコードに存在するかを示す。
6. 「レコード内項目位置」とは、1レコード内の先頭から数えて、エラーが何番目/項目に存在するかを示す。

最終ページの場合

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	調剤年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	帳票名	44	全角文字	N(22)	—	本番請求の場合、“【アフターケア】受付前点検結果リスト”を出力します。 確認試験の場合、“【アフターケア】オンライン確認試験結果リスト”を出力します。
3	送信年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
4	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
5	労災指定医療機関等番号	16	全角文字	N(8)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
7	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
8	繰り返し項目	—	—	—	—	
8-1	項目番	12	全角文字	N(6)	右	数字を出力します。 先行する“0”は出力しません。
8-2	レセプト番号	14	全角文字	N(7) 3桁ごとに「,」(全角カンマ)で区切れます。	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
8-3	調剤録番号等	40	全角文字	N(20)	左	

表2-1 帳票項目定義(2/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
8-4	処方年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
8-5	調剤年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
8-6	被災労働者氏名	80	全角文字	N(40)	左	
8-7	生年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
8-8	健康管理手帳番号	26	全角文字	N(13)	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
8-9	繰り返し項目	—	—	—	—	
8-9-1	エラーコード	8	全角文字	N(4)	中央	
8-9-2	エラー又は確認事項	1300	全角文字	N(650)	左	エラー内容に加え、レセプト内レコード番号およびレコード内項目位置を出力します。
8-9-3	No.	2	半角英数記号	X(2)	中央	処方番号を出力します。
8-9-4	データ区分	8	全角文字	N(4)	左	
8-9-5	事項名	280	全角文字	N(140)	左	

表2-1 帳票項目定義(3/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
8-9 -6	点数(誤)	9	半角英数記号	X(9)	右	
8-9 -7	点数(正)	9	半角英数記号	X(9)	右	

1. 帳票レイアウト

帳票レイアウト											概要	
【アフターケア】受付処理結果リスト											備考	
											受付前点検なし指定時のアフターケアレセプト情報(調剤)に対する受付前点検結果を一覧にした帳票です。【アフターケア】受付処理結果リスト表示画面から出力します。 1レセプト内に複数エラーがある場合は、全てのエラーを出力します。	
帳票情報 分類 : リスト 縦／横 : 横 用紙 : A4 余白 : 上 20mm, 左右下 15mm											作成単位 労災指定医療機関等の送信回毎 作成タイミング 随時 注釈の位置 注釈は最終ページ(表の最下行の下)に出力します。	
・凡例 1 : 項目番号											改ページ条件 表がページ内に入りきらない場合に改ページします。	

【アフターケア】

送信年月日： G G Y 年 M 月 D 日
N N N N N N

項目番号	レセプト番号 調剤録番号等	処方年月日 調剤年月日	被災労働者氏名 生年月日	健康管理手帳番号	エラーコード	エラー又は確認事項	No.	データ区分	事項名	点数(誤正)
NNNN NN NNNNNNNN NNNNNNNN NN	GGY. M. D GGY. M. D	NNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNN NNNN GGY. M. D	NNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNN NNNN GGY. M. D	NNNN	NNNN…NNNNNNNNNN NNNNNNNN	XX	NNNN	NNNN…NNNNNNNNNN NNNNNNNN	NNNN…NNNNNNNNNN NNNNNNNN	XXXXXX XXXXXX
NNNN NN NNNNNNNN NNNNNNNN NN	GGY. M. D GGY. M. D	NNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNN NNNN GGY. M. D	NNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNN NNNN GGY. M. D	NNNN	NNNN…NNNNNNNNNN NNNNNNNN	XX	NNNN	NNNN…NNNNNNNNNN NNNNNNNN	NNNN…NNNNNNNNNN NNNNNNNN	XXXXXX XXXXXX
				NNNN	NNNN…NNNNNNNNNN NNNNNNNN	XX	NNNN	NNNN…NNNNNNNNNN NNNNNNNN	NNNN…NNNNNNNNNN NNNNNNNN	XXXXXX XXXXXX

- 注 1. エラーコード1000番台(R1エラー)は、医療機関(薬局)単位でエラーとなっているため、再請求が必要なもの。
2. エラーコード2000番台(R2エラー)は、レセプト単位でエラーとなっているため、再請求が必要なもの。
3. エラーコード4800番台(R4エラー)は、エラーとして連絡しているが、正常分として処理しているので、再請求が必要なもの。
4. エラーコード3000～4000番台(R3、R3、R4エラーのうちR4エラーを除く)は、【アフターケア】受付前点検の結果、
レセプト内にエラーが確認され、要確認レセプトとなったもの。
5. 「レセプト内レコード番号」とは、レセプト共通レコード(既レコード)から数えて、エラーが何項目のレコードに存在するかを示す。
6. 「レコード内項目位置」とは、1レコード内の先頭から数えて、エラーが何番目の項目に存在するかを示す。

最終ページの場合

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	調剤年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	送信年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
3	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
4	労災指定医療機関等番号	16	全角文字	N(8)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
5	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
6	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
7	繰り返し項目	—	—	—	—	
7-1	項目番	12	全角文字	N(6)	右	数字を出力します。 先行する“0”は出力しません。
7-2	レセプト番号	14	全角文字	N(7) 3桁ごとに「，」(全角カンマ)で区切れます。	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
7-3	調剤録番号等	40	全角文字	N(20)	左	
7-4	処方年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
7-5	調剤年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
7-6	被災労働者氏名	80	全角文字	N(40)	左	
7-7	生年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	

表2-1 帳票項目定義(2/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
7-8	健康管理手帳番号	26	全角文字	N(13)	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
7-9	繰り返し項目	—	—	—	—	
7-9-1	エラーコード	8	全角文字	N(4)	中央	
7-9-2	エラー又は確認事項	1300	全角文字	N(650)	左	エラー内容に加え、レセプト内レコード番号およびレコード内項目位置を出力します。
7-9-3	No.	2	半角英数記号	X(2)	中央	処方番号を出力します。
7-9-4	データ区分	8	全角文字	N(4)	左	
7-9-5	事項名	280	全角文字	N(140)	左	
7-9-6	点数(誤)	8	半角英数記号	X(8)	右	
7-9-7	点数(正)	8	半角英数記号	X(8)	右	

帳票ID IUKR02009

帳票名

【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(調剤)

第1章 帳票レイアウト

帳票レイアウト		概要	
		<p>受付前点検なし指定をしたアフターケアレセプト情報(調剤)のレセプト送信データの件数、金額等を集計した帳票です。【アフターケア】送信データ集計表表示画面から出力します。</p>	
備考		帳票情報	
		<p>分類 : リスト 縦／横 : 横 用紙 : A4 余白 : 上 20mm, 左右下 15mm</p>	
		<p>作成単位 労災指定医療機関等の送信回毎 作成タイミング 随時</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・凡例 		<p>1 : 項目番号</p>	
改ページ条件		なし	

第2章 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	調剤年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	送信年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
3	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
4	労災指定医療機関等番号	16	全角文字	N(8)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
5	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
6	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
7	点数表コード	1	半角英数記号	固定文字列“4”を出力します。	—	
8	点数表名称	4	全角文字	固定文字列“調剤”を出力します。	—	
9	件数合計(受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
10	処方箋受付回数合計(受付可)	1	半角英数記号	固定文字列“-”を出力します。	中央	受付前点検なしの場合、当項目は出力対象外となります。
11	合計額合計(受付可)	11	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
12	件数合計(受付不能)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	

1. 帳票レイアウト

帳票レイアウト		概要															
		受付前点検あり指定をしたアフターケアレセプト情報(調剤)のレセプト送信データの件数、金額等を集計した帳票です。【アフターケア】送信データ集計表表示画面から出力します。															
<p>帳票レイアウト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">薬剤費</th> </tr> <tr> <th>受付可否</th> <th>件数</th> <th>処方箋 受付回数</th> <th>合計額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受付可</td> <td>Z, ZZZ, ZZ9</td> <td>Z, ZZZ, ZZ9</td> <td>ZZZ, ZZZ, ZZ9</td> </tr> <tr> <td>受付不能</td> <td>Z, ZZZ, ZZ9</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	薬剤費				受付可否	件数	処方箋 受付回数	合計額	受付可	Z, ZZZ, ZZ9	Z, ZZZ, ZZ9	ZZZ, ZZZ, ZZ9	受付不能	Z, ZZZ, ZZ9			<p>概要</p> <p>受付前点検あり指定をしたアフターケアレセプト情報(調剤)のレセプト送信データの件数、金額等を集計した帳票です。【アフターケア】送信データ集計表表示画面から出力します。</p> <p>備考</p> <p>帳票情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 分類 : リスト 縦／横 : 横 用紙 : A4 余白 : 上 20mm, 左右下 15mm <p>作成単位 労災指定医療機関等の送信回毎 作成タイミング 随時</p> <p>・凡例 1 : 項目番号</p> <p>改ページ条件</p> <p>なし</p>
薬剤費																	
受付可否	件数	処方箋 受付回数	合計額														
受付可	Z, ZZZ, ZZ9	Z, ZZZ, ZZ9	ZZZ, ZZZ, ZZ9														
受付不能	Z, ZZZ, ZZ9																

第2章 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	調剤年月	16	全角文字	GGY年M月	—	全て全角で出力します。
2	請求種別	12	全角文字	N(6)	—	確認試験の場合は、「(確認試験)」を出力します。
3	送信年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	全て全角で出力します。
4	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
5	労災指定医療機関等番号	16	全角文字	N(8)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
7	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	1	半角英数記号	固定文字列“4”を出力します。	—	
9	点数表名称	4	全角文字	固定文字列“調剤”を出力します。	—	

表2-1 帳票項目定義(2/2)

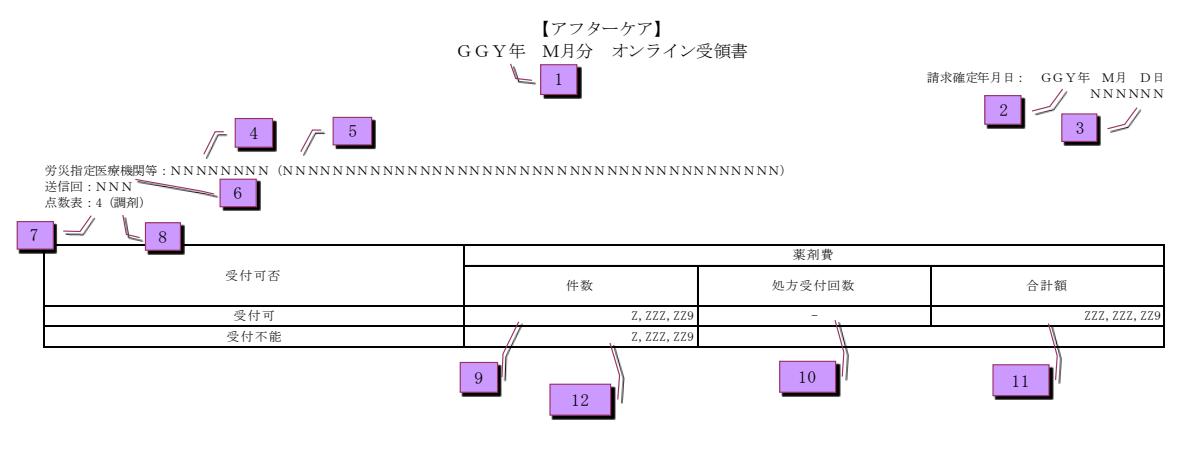
項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
10	件数合計(受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
11	処方箋受付回数合計 (受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
12	合計額合計(受付可)	11	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
13	件数合計(受付不能)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	

帳票ID IUKR02017

帳票名

【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(調剤)

1. 帳票レイアウト

帳票レイアウト		概要	
		<p>受付前点検なし指定をしたアフターケアレセプト情報(調剤)の請求確定件数、金額等を集計した帳票です。【アフターケア】オンライン受領書表示画面から出力します。</p>	
備考		帳票情報	
		分類 : リスト 縦／横 : 橫 用紙 : A4 余白 : 上 20mm, 左右下 15mm 作成単位 労災指定医療機関等の送信回毎 作成タイミング 隨時	
<ul style="list-style-type: none"> ・凡例 		1 : 項目番号	
改ページ条件		なし	

第2章 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	調剤年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	請求確定年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
3	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
4	労災指定医療機関等番号	16	全角文字	N(8)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
5	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
6	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
7	点数表コード	1	半角英数記号	固定文字列“4”を出力します。	—	
8	点数表名称	4	全角文字	固定文字列“調剤”を出力します。	—	
9	件数合計(受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
10	処方箋受付回数合計(受付可)	1	半角英数記号	固定文字列“-”を出力します。	中央	受付前点検なしの場合、当項目は出力対象外となります。
11	合計額合計(受付可)	11	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
12	件数合計(受付不能)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	

帳票ID

IUKR02022

帳票名

【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(調剤)

1. 帳票レイアウト

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診療年月	16	全角文字	GGY年M月	-	
2	請求種別	12	全角文字	N(6)	-	確認試験の場合は、「(確認試験)」を出力します。
3	請求確定年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	-	
4	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	-	
5	労災指定医療機関等番号	16	全角文字	N(8)	-	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	-	
7	送信回	6	全角文字	N(3)	-	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	1	半角英数記号	固定文字列“4”を出力します。	-	
9	点数表名称	4	全角文字	固定文字列“調剤”を出力します。	-	

表2-1 帳票項目定義(2/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
10	件数合計(受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
11	処方箋受付回数合計(受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
12	合計額合計(受付可)	11	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	
13	件数合計(受付不能)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切れます。	右	

1. 帳票レイアウト

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	調剤年月	22	全角文字	GGY年M月	—	
2	帳票名	58	全角文字	N(29)	—	本番請求：“【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)”を出力します。 確認試験：“【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)(確認試験)”を出力します。
3	労災指定医療機関等番号	8	半角英数記号	X(8)	—	
4	労災指定医療機関等名称	40	全角文字	N(20)	—	
5	訂正完了回	3	半角数字	ZZ9	—	訂正完了前は出力しません。
6	訂正完了日	9	半角英数記号	M/D	—	訂正完了前は出力しません。
7	送信回	5	半角数字	ZZ9	—	括弧「()」付きで出力します。 訂正完了前は出力しません。
8	請求確定日	9	半角英数記号	M/D	—	
9	請求確定回	3	半角数字	ZZ9	—	
10	繰り返し項目	—	—	—	—	
10-1	項目番号	6	半角数字	ZZZZZ9	右	
10-2	労災レセプトファイル名	20	半角英数記号	X(20)	左	
10-3	レセプト番号	14	全角文字	N(7) 3桁ごとに「、」(全角カンマ)で区切れます。	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
10-4	調剤録番号等	40	全角文字	N(20)	左	1行に入りきらない場合は改行します。

表2-1 帳票項目定義(2/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
10-5	被災労働者氏名	80	全角文字	N(40)	左	全て全角で出力します。
10-6	生年月日	20	全角文字	GGY年M月D日	左	全て全角で出力します。
10-7	健康管理手帳番号	26	全角文字	N(13)	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
10-8	レコード識別	60	全角文字	"XX:" + "N(28)"	左	
10-9	項目	60	全角文字	N(30)	左	
10-10	訂正前	80	全角文字	N(40)	左	1行に入りきらない場合は改行します。
10-11	訂正後	80	全角文字	N(40)	左	1行に入りきらない場合は改行します。

ファイルID	IUKIF2003	ファイル名	【アフターケア】受付前点検結果リスト(調剤)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目 帳票名レコード

2行目 ヘッダレコード

3行目 項目名レコード

4行目 明細レコード

5行目 明細レコード

.

.

n行目 明細レコード

n+1行目 明細レコード

.

.

.

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	44	—	—	—	—	—	本番請求：“【アフターケア】受付前点検結果リスト”を出力します。 確認試験：“【アフターケア】オンライン確認試験結果リスト”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	調剤年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	送信年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関等番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	
6	労災指定医療機関等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“4”固定
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“調剤”固定

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"項番"固定
3	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"レセプト番号"固定
4	調剤録番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"調剤録番号等"固定
5	処方年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	"処方年月日"固定
6	調剤年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	"調剤年月日"固定
7	被災労働者氏名	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"被災労働者氏名"固定
8	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"生年月日"固定
9	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"健康管理手帳番号"固定
10	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
11	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
12	エラーコード	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"エラーコード"固定
13	エラー又は確認事項(上)	—	03	N	24	—	—	—	—	—	"エラー又は確認事項(上)"固定
14	エラー又は確認事項(下)	—	03	N	24	—	—	—	—	—	"エラー又は確認事項(下)"固定
15	No.	—	03	X	3	—	—	—	—	—	"No."固定
16	データ区分	—	03	N	10	—	—	—	—	—	"データ区分"固定
17	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
18	事項名	—	03	N	6	—	—	—	—	—	"事項名"固定
19	点数(誤)	—	03	N	10	—	—	—	—	—	"点数(誤)"固定
20	点数(正)	—	03	N	10	—	—	—	—	—	"点数(正)"固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“請求情報”固定
22	返戻再請求	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“返戻再請求”固定
23	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名	レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
#	論理名		物理名							
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	
2	項目番	—	03	N	12	—	—	—	—	数字を出力します。 "1"～"999999"の範囲で出力します。
3	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	数字を出力します。 "000001"～"999999"の範囲で出力します。
4	調剤録番号等	—	03	N	40	—	—	—	—	
5	処方年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
6	調剤年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
7	被災労働者氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	
8	生年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
9	健康管理手帳番号	—	03	N	26	—	—	—	—	数字を出力します。 先行する"0"はそのまま出力します。
10	予備	—	03	N	18	—	—	—	—	記録を省略します。
11	予備	—	03	N	20	—	—	—	—	記録を省略します。
12	エラーコード	—	03	N	8	—	—	—	—	
13	エラー又は確認事項(上)	—	03	N	300	—	—	—	—	
14	エラー又は確認事項(下)	—	03	N	1000	—	—	—	—	
15	No.	—	03	X	2	—	—	—	—	
16	データ区分	—	03	N	8	—	—	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
17	予備	—	03	N	5	—	—	—	—	—	記録を省略します。
18	事項名	—	03	N	280	—	—	—	—	—	
19	点数(誤)	—	03	X	8	—	—	—	—	—	"-99999999"～"0"～"99999999"の範囲で出力します。
20	点数(正)	—	03	X	8	—	—	—	—	—	"-99999999"～"0"～"99999999"の範囲で出力します。
21	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
22	返戻再請求	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
23	予備	—	03	N	10	—	—	—	—	—	記録を省略します。

ファイルID	IUKIF2006	ファイル名	【アフターケア】受付処理結果リスト(調剤)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-----------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目 帳票名レコード

2行目 ヘッダレコード

3行目 項目名レコード

4行目 明細レコード

5行目 明細レコード

.

.

n行目 明細レコード

n+1行目 明細レコード

.

.

.

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	”【アフターケア】受付処理結果リスト”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	調剤年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	送信年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関等番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	
6	労災指定医療機関等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“4”固定
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“調剤”固定

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名	レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名		物理名							
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	N	4	—	—	—	—	"項番"固定
3	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	"レセプト番号"固定
4	調剤録番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	"調剤録番号等"固定
5	処方年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	"処方年月日"固定
6	調剤年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	"調剤年月日"固定
7	被災労働者氏名	—	03	N	14	—	—	—	—	"被災労働者氏名"固定
8	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	"生年月日"固定
9	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	"健康管理手帳番号"固定
10	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	"予備"固定
11	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	"予備"固定
12	エラーコード	—	03	N	12	—	—	—	—	"エラーコード"固定
13	エラー又は確認事項(上)	—	03	N	24	—	—	—	—	"エラー又は確認事項(上)"固定
14	エラー又は確認事項(下)	—	03	N	24	—	—	—	—	"エラー又は確認事項(下)"固定
15	No.	—	03	X	3	—	—	—	—	"No."固定
16	データ区分	—	03	N	10	—	—	—	—	"データ区分"固定
17	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	"予備"固定
18	事項名	—	03	N	6	—	—	—	—	"事項名"固定
19	点数(誤)	—	03	N	10	—	—	—	—	"点数(誤)"固定
20	点数(正)	—	03	N	10	—	—	—	—	"点数(正)"固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“請求情報”固定
22	返戻再請求	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“返戻再請求”固定
23	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名	論理名	物理名	レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
1	明細	—	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項目番	—	—	03	N	12	—	—	—	—	—	数字を出力します。 "1"～"999999"の範囲で出力します。
3	レセプト番号	—	—	03	N	12	—	—	—	—	—	数字を出力します。 "000001"～"999999"の範囲で出力します。
4	調剤録番号等	—	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
5	処方年月日	—	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
6	調剤年月日	—	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
7	被災労働者氏名	—	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
8	生年月日	—	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
9	健康管理手帳番号	—	—	03	N	26	—	—	—	—	—	数字を出力します。 先行する"0"はそのまま出力します。
10	予備	—	—	03	N	18	—	—	—	—	—	記録を省略します。
11	予備	—	—	03	N	20	—	—	—	—	—	記録を省略します。
12	エラーコード	—	—	03	N	8	—	—	—	—	—	
13	エラー又は確認事項(上)	—	—	03	N	300	—	—	—	—	—	
14	エラー又は確認事項(下)	—	—	03	N	1000	—	—	—	—	—	
15	No.	—	—	03	X	2	—	—	—	—	—	
16	データ区分	—	—	03	N	8	—	—	—	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
17	予備	—	03	N	5	—	—	—	—	—	記録を省略します。
18	事項名	—	03	N	280	—	—	—	—	—	
19	点数(誤)	—	03	X	8	—	—	—	—	—	"-9999999"～"0"～"9999999"の範囲で出力します。
20	点数(正)	—	03	X	8	—	—	—	—	—	"-9999999"～"0"～"9999999"の範囲で出力します。
21	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
22	返戻再請求	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
23	予備	—	03	N	10	—	—	—	—	—	記録を省略します。

ファイルID	IUKIF2009	ファイル名	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(調剤)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目 帳票名レコード

2行目 ヘッダレコード

3行目 項目名レコード

4行目 明細レコード

5行目 明細レコード

⋮ ⋮ ⋮

n行目 明細レコード

n+1行目 明細レコード

⋮ ⋮ ⋮

⋮ ⋮ ⋮

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	32	—	—	—	—	—	"【アフターケア】送信データ集計表"を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	調剤年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	送信年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関等番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“4”を出力します。
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“調剤”を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"受付可否"固定
3	件数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"件数"固定
4	処方箋受付回数	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"処方箋受付回数"固定
5	合計額	—	03	N	6	—	—	—	—	—	"合計額"固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	・受付可能行の場合、“受付可”を出力します。 ・受付不能行の場合、“受付不能”を出力します。
3	件数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
4	処方箋受付回数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合，“”を含めて出力しません。
5	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合，“”を含めて出力しません。

ファイルID	IUKIF2014	ファイル名	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(調剤)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目 帳票名レコード

2行目 ヘッダレコード

3行目 項目名レコード

4行目 明細レコード

5行目 明細レコード

⋮ ⋮ ⋮

n行目 明細レコード

n+1行目 明細レコード

⋮ ⋮ ⋮

⋮ ⋮ ⋮

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	44	—	—	—	—	—	本番請求：“【アフターケア】送信データ集計表”を出力します。 確認試験：“【アフターケア】送信データ集計表(確認試験)”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	調剤年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	送信年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関等番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“4”を出力します。
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“調剤”を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"受付可否"固定
3	件数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"件数"固定
4	処方箋受付回数	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"処方箋受付回数"固定
5	合計額	—	03	N	6	—	—	—	—	—	"合計額"固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	・受付可能行の場合、“受付可”を出力します。 ・受付不能行の場合、“受付不能”を出力します。
3	件数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
4	処方箋受付回数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合、”, “を含めて出力しません。
5	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合、”, “を含めて出力しません。

ファイルID	IUKIF2017	ファイル名	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(調剤)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目 帳票名レコード

2行目 ヘッダレコード

3行目 項目名レコード

4行目 明細レコード

5行目 明細レコード

.

.

.

n行目 明細レコード

n+1行目 明細レコード

.

.

.

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	32	—	—	—	—	—	"【アフターケア】オンライン受領書"を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	調剤年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	請求確定年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関等番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“4”を出力します。
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“調剤”を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"受付可否"固定
3	件数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"件数"固定
4	処方箋受付回数	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"処方箋受付回数"固定
5	合計額	—	03	N	6	—	—	—	—	—	"合計額"固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	16	—	—	—	—	—	・合計行の場合、“受付可”を出力します。 ・受付不能行の場合、“受付不能”を出力します。
3	件数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
4	処方箋受付回数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合、”, ”を含めて出力しません。
5	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合、”, ”を含めて出力しません。

ファイルID	IUKIF2022	ファイル名	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(調剤)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目 帳票名レコード

2行目 ヘッダレコード

3行目 項目名レコード

4行目 明細レコード

5行目 明細レコード

.

.

.

n行目 明細レコード

n+1行目 明細レコード

.

.

.

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	44	—	—	—	—	—	本番請求(請求確定時)：“【アフターケア】オンライン受領書”を出力します。 本番請求(自動確定時)：“【アフターケア】オンライン受領書(自動確定)”を出力します。 確認試験：“【アフターケア】オンライン受領書(確認試験)”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	調剤年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	送信年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関等番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“4”を出力します。
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“調剤”を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"受付可否"固定
3	件数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"件数"固定
4	処方箋受付回数	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"処方箋受付回数"固定
5	合計額	—	03	N	6	—	—	—	—	—	"合計額"固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	・受付可能行の場合、“受付可”を出力します。 ・受付不能行の場合、“受付不能”を出力します。
3	件数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
4	処方箋受付回数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合，“”を含めて出力しません。
5	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合，“”を含めて出力しません。

ファイルID	IUKIF2025	ファイル名	【アフターケア】請求確定状況(調剤)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	--------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目 帳票名レコード

2行目 ヘッダレコード

3行目 項目名レコード

4行目 明細レコード

5行目 明細レコード

.

.

.

n行目 明細レコード

n+1行目 明細レコード

.

.

.

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	40	—	—	—	—	—	本番請求：“【アフターケア】請求確定状況”を出力します。 確認試験：“【アフターケア】請求確定状況(確認試験)”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別	—	03	X	1	—	—	—	—	—	"1"固定
3	請求年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	
4	請求確定年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	西暦年月"YYYYMMDD"形式
5	予備	—	03	X	1	—	—	—	—	—	記録を省略します。
6	都道府県番号	—	03	X	2	—	—	—	—	—	
7	点数表	—	03	X	1	—	—	—	—	—	"4"固定
8	薬局コード	—	03	X	8	—	—	—	—	—	
9	送信回	—	03	9	3	—	—	0	—	—	"1"から"999"の範囲
10	請求確定回	—	03	9	3	—	—	0	—	—	"1"から"999"の範囲

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"レコード識別"固定
3	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"レセプト番号"固定
4	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
5	調剤年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"調剤年月"固定
6	労働者の氏名	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"労働者の氏名"固定
7	男女区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"男女区分"固定
8	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"生年月日"固定
9	医療機関名称・所在地(名称)	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"医療機関名称・所在地(名称)"固定
10	調剤録番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"調剤録番号等"固定
11	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
12	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
13	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
14	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
15	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
16	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
17	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
18	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
19	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
20	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
22	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
23	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
24	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
25	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
26	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
27	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
28	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
29	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
30	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
31	請求確定状況	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"請求確定状況"固定
32	エラー区分	—	03	N	10	—	—	—	—	—	"エラー区分"固定
33	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"請求情報"固定
34	医療機関名称・所在地(都道府県コード)	—	03	N	38	—	—	—	—	—	"医療機関名称・所在地(都道府県コード)"固定
35	医療機関名称・所在地(点数表コード)	—	03	N	36	—	—	—	—	—	"医療機関名称・所在地(点数表コード)"固定
36	医療機関名称・所在地(医療機関コード)	—	03	N	38	—	—	—	—	—	"医療機関名称・所在地(医療機関コード)"固定
37	医療機関名称・所在地(所在地)	—	03	N	30	—	—	—	—	—	"医療機関名称・所在地(所在地)"固定
38	保険医師氏名1	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"保険医師氏名1"固定
39	保険医師氏名2	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"保険医師氏名2"固定
40	保険医師氏名3	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"保険医師氏名3"固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
41	保険医師氏名4	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"保険医師氏名4"固定
42	保険医師氏名5	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"保険医師氏名5"固定
43	保険医師氏名6	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"保険医師氏名6"固定
44	保険医師氏名7	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"保険医師氏名7"固定
45	保険医師氏名8	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"保険医師氏名8"固定
46	保険医師氏名9	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"保険医師氏名9"固定
47	保険医師氏名10	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名10"固定
48	保険医師氏名11	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名11"固定
49	保険医師氏名12	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名12"固定
50	保険医師氏名13	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名13"固定
51	保険医師氏名14	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名14"固定
52	保険医師氏名15	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名15"固定
53	保険医師氏名16	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名16"固定
54	保険医師氏名17	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名17"固定
55	保険医師氏名18	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名18"固定
56	保険医師氏名19	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名19"固定
57	保険医師氏名20	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"保険医師氏名20"固定
58	麻薬免許番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"麻薬免許番号"固定
59	電算処理受付番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"電算処理受付番号"固定
60	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
61	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
62	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
63	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
64	帳票種別	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"帳票種別"固定
65	傷病コード	—	03	N	10	—	—	—	—	—	"傷病コード"固定
66	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"健康管理手帳番号"固定
67	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
68	調剤年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	"調剤年月日"固定
69	処方年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	"処方年月日"固定
70	労働者の氏名(カナ)	—	03	N	20	—	—	—	—	—	"労働者の氏名(カナ)"固定
71	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
72	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
73	請求点数	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"請求点数"固定
74	合計額	—	03	N	6	—	—	—	—	—	"合計額"固定
75	請求書提出年月日	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"請求書提出年月日"固定
76	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
77	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"予備"固定
78	指定薬局の番号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"指定薬局の番号"固定
79	郵便番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"郵便番号"固定
80	指定薬局所在地	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"指定薬局所在地"固定
81	指定薬局開設者氏名	—	03	N	18	—	—	—	—	—	"指定薬局開設者氏名"固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別	—	03	X	1	—	—	—	—	—	"2"固定
3	レセプト番号	—	03	X	6	—	—	—	—	—	
4	予備	—	03	X	4	—	—	—	—	—	
5	調剤年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	
6	労働者の氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	男女区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
8	生年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	
9	医療機関名称・所 在地(名称)	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
10	調剤録番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	
11	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
12	予備	—	03	N	40	—	—	—	—	—	記録を省略します。
13	予備	—	03	N	40	—	—	—	—	—	記録を省略します。
14	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
15	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
16	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
17	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。
18	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
19	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
20	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
22	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
23	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。
24	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
25	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
26	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。
27	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
28	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
29	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。
30	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
31	請求確定状況	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
32	エラー区分	—	03	X	2	—	—	—	—	—	
33	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
34	医療機関名称・所在地(都道府県コード)	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
35	医療機関名称・所在地(点数表コード)	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
36	医療機関名称・所在地(医療機関コード)	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
37	医療機関名称・所在地(所在地)	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
38	保険医師氏名1	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
39	保険医師氏名2	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
40	保険医師氏名3	—	03	N	40	—	—	—	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
41	保険医師氏名4	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
42	保険医師氏名5	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
43	保険医師氏名6	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
44	保険医師氏名7	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
45	保険医師氏名8	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
46	保険医師氏名9	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
47	保険医師氏名10	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
48	保険医師氏名11	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
49	保険医師氏名12	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
50	保険医師氏名13	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
51	保険医師氏名14	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
52	保険医師氏名15	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
53	保険医師氏名16	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
54	保険医師氏名17	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
55	保険医師氏名18	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
56	保険医師氏名19	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
57	保険医師氏名20	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
58	麻薬免許番号	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
59	電算処理受付番号	—	03	X	20	—	—	—	—	—	
60	予備	—	03	9	5	—	—	0	—	—	記録を省略します。
61	予備	—	03	9	2	—	—	0	—	—	記録を省略します。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
62	予備	—	03	9	1	—	—	0	—	—	記録を省略します。
63	予備	—	03	9	1	—	—	0	—	—	記録を省略します。
64	帳票種別	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
65	傷病コード	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
66	健康管理手帳番号	—	03	9	13	—	—	0	—	—	
67	予備	—	03	9	8	—	—	0	—	—	記録を省略します。
68	調剤年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
69	処方年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
70	労働者の氏名(力 士)	—	03	N	40	—	—	0	—	—	
71	予備	—	03	N	80	—	—	0	—	—	記録を省略します。
72	予備	—	03	N	40	—	—	0	—	—	記録を省略します。
73	請求点数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
74	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
75	請求書提出年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	
76	予備	—	03	9	2	—	—	0	—	—	記録を省略します。
77	予備	—	03	9	2	—	—	0	—	—	記録を省略します。
78	指定薬局の番号	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
79	郵便番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	
80	指定薬局所在地	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
81	指定薬局開設者氏 名	—	03	N	40	—	—	—	—	—	

ファイルID	IUKIF2028	ファイル名	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目 帳票名レコード

2行目 ヘッダレコード

3行目 項目名レコード

4行目 明細レコード

5行目 明細レコード

.

.

.

n行目 明細レコード

n+1行目 明細レコード

.

.

.

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	54	—	—	—	—	—	本番請求：“【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)”を出力します。 確認試験：“【アフターケア】レセプト訂正内容確認(調剤)(確認試験)”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名	レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名		物理名							
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	
2	労災指定医療機関等番号	—	03	X	8	—	—	—	—	
3	労災指定医療機関等名称	—	03	N	40	—	—	—	—	
4	訂正完了回	—	03	9	3	—	—	0	—	
5	訂正完了日	—	03	X	5	—	—	—	—	M/D形式 全て半角で出力します。
6	送信回	—	03	9	5	—	—	0	—	括弧「()」付きで出力します。
7	請求確定日	—	03	X	5	—	—	—	—	M/D形式 全て半角で出力します。
8	請求確定回	—	03	9	3	—	—	—	—	半角数字を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"項番"固定
3	アフターケアレセプトファイル名	—	03	N	30	—	—	—	—	—	"アフターケアレセプトファイル名"固定
4	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"レセプト番号"固定
5	調剤録番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"調剤録番号等"固定
6	被災労働者氏名	—	03	N	14	—	—	—	—	—	"被災労働者氏名"固定
7	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	"生年月日"固定
8	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	"健康管理手帳番号"固定
9	レコード識別	—	03	N	12	—	—	—	—	—	"レコード識別"固定
10	項目	—	03	N	4	—	—	—	—	—	"項目"固定
11	訂正内容-訂正前	—	03	N	6	—	—	—	—	—	"訂正内容-訂正前"固定
12	訂正内容-訂正後	—	03	N	6	—	—	—	—	—	"訂正内容-訂正後"固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名情報	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	9	6	—	—	0	—	—	レセプト毎の連番を出力します。
3	アフターケアレセプトファイル名	—	03	X	30	—	—	—	—	—	
4	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	全角でエラー分レセプトのレセプト番号を "000001"～"999999"の範囲で出力します。
5	調剤録番号等	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
6	被災労働者氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	生年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
8	健康管理手帳番号	—	03	9	13	—	—	0	—	—	
9	レコード識別	—	03	N	60	—	—	—	—	—	
10	項目	—	03	N	60	—	—	—	—	—	
11	訂正内容-訂正前	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
12	訂正内容-訂正後	—	03	N	60	—	—	—	—	—	

ファイルID	IKSIF2003	ファイル名	【アフターケア】アフターケアレセプト情報(不備返戻データ)(調剤)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	---	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、データレコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、データレコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、データレコード（タイトル部）、データレコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

データレコード（タイトル部）は、データレコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

データレコード（明細行）は、レセプト毎の情報（レコード種別：3）、またはレセプトの内訳情報（レコード種別：4）を設定するレコードです。

<ファイル構成イメージ>



表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	調剤年月／処方年 月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“4”(調剤)固定。
5	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“調剤”固定。
6	指定薬局コード	—	03	X	8	—	—	—	—	—	固定長。
7	指定薬局	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
8	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局と出力する。(NNNは都道府県労働局名)

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。”2”固定。
3	調剤年月／処方年月	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。”調剤年月／処方年月”固定。
4	受付番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”受付番号”固定。
5	保険者番号	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。”保険者番号”固定。
6	区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。”区分”固定。
7	給付区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”給付区分”固定。
8	氏名	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。”氏名”固定。
9	受付回数	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”受付回数”固定。
10	請求金額	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”請求金額”固定。
11	薬剤一部負担金	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。”薬剤一部負担金”固定。
12	減免区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”減免区分”固定。
13	一部負担金額	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。”一部負担金額”固定。
14	患者負担金額(公費分)	—	03	N	22	—	—	—	—	—	固定長。”患者負担金額(公費分)”固定。
15	事由コード	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。”事由コード”固定。
16	事由	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。”事由”固定。
17	調剤録番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。”調剤録番号等”固定。
18	検索番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”検索番号”固定。
19	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”請求情報”固定。
20	不備返戻事由名称	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。”不備返戻事由名称”固定。
21	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	○	固定長。”健康管理手帳番号”固定。
22	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”生年月日”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
23	整理番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“整理番号”固定。
24	返戻日	—	03	N	6	—	—	—	—	—	固定長。“返戻日”固定。
25	照会内容	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“照会内容”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。 ・明細行の1行目の場合：“3” ・明細行の2行目以降の場合：“4”
3	調剤年月／処方年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	受付番号	—	03	X	13	—	—	—	—	—	固定長。労災未使用項目のため、値未設定。
5	保険者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
6	区分	—	03	N	6	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	給付区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	可変長。
9	受付回数	—	03	9	2	—	—	0	—	—	可変長。
10	請求金額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。
11	薬剤一部負担金	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	減免区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	一部負担金額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	患者負担金額(公費分)	—	03	9	9	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	事由コード	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	事由	—	03	N	410	—	—	—	—	—	可変長。
17	調剤録番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	可変長。
18	検索番号	—	03	X	30	—	—	—	—	—	可変長。
19	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。英数モードと漢字モードの文字(半角と全角の文字)を混在して出力しません。
20	不備返戻事由名称	—	03	N	14	—	—	—	—	—	可変長。 “返戻依頼”, “重複請求”, “請求書金額誤り”, “その他”的いづれかの値を出力します。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	健康管理手帳番号	—	03	X	13	—	—	—	—	○	固定長。
22	生年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。
23	整理番号	—	03	X	10	—	—	—	—	—	固定長。
24	返戻日	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。 GYYMMDD形式(和歎) G:年号コード(4:平成, 5:令和)。
25	照会内容	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	可変長。

ファイルID	IKSIF2006	ファイル名	【アフターケア】統計情報(増減等査定データ)(調剤)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	----------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、データレコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、データレコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、データレコード（タイトル部）、データレコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

データレコード（タイトル部）は、データレコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

データレコード（明細行）は、レセプトの内訳の情報、または1レセプト毎の合計情報を設定するレコードです。



表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	調剤年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	処方年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“4”(調剤)固定。
6	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“調剤”固定。
7	指定薬局コード	—	03	X	8	—	—	—	—	—	固定長。
8	指定薬局	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
9	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局と出力します。(NNNは都道府県労働局名)

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“2”固定。
3	調剤年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“調剤年月”固定。
4	処方年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“処方年月”固定。
5	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“レセプト番号”固定。
6	受付番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“受付番号”固定。
7	保険者番号	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“保険者番号”固定。
8	老人市町村番号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“老人市町村番号”固定。
9	第一公費負担者番号	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費負担者番号”固定。
10	第二公費負担者番号	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費負担者番号”固定。
11	第三公費負担者番号	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費負担者番号”固定。
12	第四公費負担者番号	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費負担者番号”固定。
13	区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“区分”固定。
14	高額療養費負担区分	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“高額療養費負担区分”固定。
15	職務上の事由	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“職務上の事由”固定。
16	老人減免区分	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“老人減免区分”固定。
17	氏名	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“氏名”固定。
18	調剤録番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“調剤録番号等”固定。
19	No1	—	03	N	6	—	—	—	—	—	固定長。“No1”固定。
20	No2	—	03	N	6	—	—	—	—	—	固定長。“No2”固定。
21	調剤月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“調剤月日”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
22	法別番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“法別番号”固定。
23	増減点数(金額)	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“増減点数(金額)”固定。
24	事由	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“事由”固定。
25	負担(請求内容)	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“負担(請求内容)”固定。
26	請求内容	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“請求内容”固定。
27	負担(補正・査定後 内容)	—	03	N	24	—	—	—	—	—	固定長。“負担(補正・査定後内容)”固定。
28	補正・査定後内容	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“補正・査定後内容”固定。
29	検索番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“検索番号”固定。
30	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“請求情報”固定。
31	審査結果	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“審査結果”固定。
32	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	○	固定長。“健康管理手帳番号”固定。
33	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“生年月日”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名	レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名		物理名							
1	データレコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	○	固定長。 明細行の1行目の場合：“3” 明細行の2行目以降の場合：“4” ただし、合計の場合：“5”，集計の場合：“6”を出力します。
3	調剤年月	—	03	X	6	—	—	—	—	可変長。
4	処方年月	—	03	X	6	—	—	—	—	可変長。
5	レセプト番号	—	03	X	6	—	—	—	—	可変長。
6	受付番号	—	03	X	13	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	保険者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	老人市町村番号	—	03	X	8	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	第一公費負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	第二公費負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
11	第三公費負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	第四公費負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	区分	—	03	N	6	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	高額療養費負担区分	—	03	N	4	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	職務上の事由	—	03	N	2	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	老人減免区分	—	03	N	2	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
17	氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	可変長。
18	調剤録番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	可変長。
19	No1	—	03	X	2	—	—	—	—	可変長。処方Noの2桁を半角で出力します。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
20	No2	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。 合計の場合“合計”を出力します。 上記以外は何も出力しません。
21	調剤月日	—	03	X	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
22	法別番号	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
23	増減点数(金額)	—	03	X	11	—	—	—	—	—	可変長。符号付き数値を出力します。
24	事由	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
25	負担(請求内容)	—	03	X	1	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
26	請求内容	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	可変長。
27	負担(補正・査定後 内容)	—	03	X	1	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
28	補正・査定後内容	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	可変長。
29	検索番号	—	03	X	30	—	—	—	—	—	可変長。
30	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
31	審査結果	—	03	X	1	—	—	—	—	—	可変長。 1:単純な請求誤、2:解釈誤、3:行政判断、4:医学的判断
32	健康管理手帳番号	—	03	X	13	—	—	—	—	○	固定長。
33	生年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。

注1:前回レコードと今回レコードのレセプト番号が同一の場合、項番3(調剤年月)から項番18(調剤録番号等)は省略します(値を設定しません)。

注2:前回レコードと今回レコードの処方が同一の場合、項番19(No1)から項番22(法別番号)は省略します(値を設定しません)。

注3:項番29(検索番号)から項番30(請求情報)については、レコード種別3(明細行の1行目)のみ出力します。

ファイルID	IKSIF2009	ファイル名	【アフターケア】振込額決定情報合計(調剤)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-----------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、明細情報レコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、明細情報レコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、明細情報レコード（タイトル部）、明細情報レコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

明細情報レコード（タイトル部）は、明細情報レコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

明細情報レコード（明細行）は、明細情報、または医療機関毎の合計情報を設定するレコードです。



表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	調剤年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	処方年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	点数表	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“4”(調剤)固定。
6	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。“調剤”固定。
7	都道府県	—	03	X	2	—	—	—	—	—	固定長。
8	指定薬局コード	—	03	X	8	—	—	—	—	—	固定長。
9	指定薬局	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
10	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局(NNNは都道府県労働局名)
11	相殺前支払額合計	—	03	X	15	—	—	—	—	—	可変長。
12	相殺額合計	—	03	X	15	—	—	—	—	—	可変長。
13	振込額合計	—	03	X	15	—	—	—	—	—	可変長。

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細情報レコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。”2”固定。
3	管掌区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”管掌区分”固定。
4	明細・合計区分	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。”明細・合計区分”固定。
5	管掌コード	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。”管掌コード”固定。
6	アフターケア委託費 _入院_件数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。”アフターケア委託費_入院_件数”固定。
7	アフターケア委託費 _入院_点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。”アフターケア委託費_入院_点数”固定。
8	アフターケア委託費 _入院_一部負担金	—	03	N	36	—	—	—	—	—	固定長。”アフターケア委託費_入院_一部負担金”固定。
9	アフターケア委託費 _入院_金額	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。”アフターケア委託費_入院_金額”固定。
10	アフターケア委託費 _入院外_件数	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。”アフターケア委託費_入院外_件数”固定。
11	アフターケア委託費 _入院外_点数	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。”アフターケア委託費_入院外_点数”固定。
12	アフターケア委託費 _入院外_一部負担金	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。”アフターケア委託費_入院外_一部負担金”固定。
13	アフターケア委託費 _入院外_金額	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。”アフターケア委託費_入院外_金額”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
14	食事・生活療養_基準額	—	03	N	22	—	—	—	—	—	固定長。“食事・生活療養_基準額”固定。
15	食事・生活療養_標準負担額	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“食事・生活療養_標準負担額”固定。
16	食事・生活療養_金額	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“食事・生活療養_金額”固定。
17	相殺前支払額	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“相殺前支払額”固定。
18	再審査等調整額	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“再審査等調整額”固定。
19	端数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“端数”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細情報レコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。”3”固定。
3	管掌区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。労災未使用項目のため、値未設定。
4	明細・合計区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。以下の値を出力します。 1:明細 9:合計
5	管掌コード	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
6	アフターケア委託費 __入院__件数	—	03	9	8	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	アフターケア委託費 __入院__点数	—	03	9	13	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	アフターケア委託費 __入院__一部負担金	—	03	9	10	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	アフターケア委託費 __入院__金額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	アフターケア委託費 __入院外__件数	—	03	9	8	—	—	0	—	—	可変長。 データがない場合は”0”を出力します。
11	アフターケア委託費 __入院外__点数	—	03	9	13	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	アフターケア委託費 __入院外__一部負担金	—	03	9	10	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	アフターケア委託費 __入院外__金額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。 データがない場合は”0”を出力します。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
14	食事・生活療養_基準額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	食事・生活療養_標準負担額	—	03	9	10	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	食事・生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
17	相殺前支払額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。アフターケア委託費_入院外_金額。
18	再審査等調整額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
19	端数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

ファイルID	IKSIF2012	ファイル名	【アフターケア】振込額決定情報明細(調剤)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-----------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、明細情報レコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、明細情報レコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、明細情報レコード（タイトル部）、明細情報レコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

明細情報レコード（タイトル部）は、明細情報レコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

明細情報レコード（明細行）は、レセプト毎の情報を設定するレコードです。

<ファイル構成イメージ>



表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	調剤年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	処方年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	点数表	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“4”(調剤)固定。
6	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“調剤”固定。
7	都道府県	—	03	X	2	—	—	—	—	—	固定長。
8	指定薬局コード	—	03	X	8	—	—	—	—	—	固定長。
9	指定薬局	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
10	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局(NNNは都道府県労働局名)
11	相殺前支払額合計	—	03	N	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。
12	相殺額合計	—	03	N	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。
13	振込額合計	—	03	N	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。 項番11と項番12の値の差。

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名	レベル※	データ型	最大バイト数	レコード長	開始位置	小数部桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
#	論理名	物理名								
1	データレコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	○	固定長。“2”固定。
3	調剤年月	—	03	N	8	—	—	—	—	固定長。“調剤年月”固定。
4	処方年月	—	03	N	8	—	—	—	—	固定長。“処方年月”固定。
5	処理区分	—	03	N	8	—	—	—	—	固定長。“処理区分”固定。
6	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	固定長。“レセプト番号”固定。
7	受付番号	—	03	N	8	—	—	—	—	固定長。“受付番号”固定。
8	旧診療科	—	03	N	8	—	—	—	—	固定長。“旧診療科”固定。
9	診察料_診療科名	—	03	N	16	—	—	—	—	固定長。“診療科_診療科名”固定。
10	診察料_組み合わせ名称_人体の部位等	—	03	N	36	—	—	—	—	固定長。“診療科_組み合わせ名称_人体の部位等”固定。
11	診察料_組み合わせ名称_性別等	—	03	N	30	—	—	—	—	固定長。“診療科_組み合わせ名称_性別等”固定。
12	診察料_組み合わせ名称_医学的処置	—	03	N	34	—	—	—	—	固定長。“診療科_組み合わせ名称_医学的処置”固定。
13	診察料_組み合わせ名称_特定疾病	—	03	N	32	—	—	—	—	固定長。“診療科_組み合わせ名称_特定疾病”固定。
14	レセプト区分	—	03	N	12	—	—	—	—	固定長。“レセプト区分”固定。
15	DPC区分	—	03	N	10	—	—	—	—	固定長。“DPC区分”固定。
16	氏名	—	03	N	4	—	—	—	—	固定長。“氏名”固定
17	性別	—	03	N	4	—	—	—	—	固定長。“性別”固定。
18	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	固定長。“生年月日”固定。
19	カルテ番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	固定長。“カルテ番号等”固定。
20	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	固定長。“請求情報”固定。
21	医療保険_保険者番号	—	03	N	20	—	—	—	—	固定長。“医療保険_保険者番号”固定。
22	医療保険_記号	—	03	N	14	—	—	—	—	固定長。“医療保険_記号”固定。

#	データ項目名	論理名	物理名	レベル※	データ型	最大バイト数	レコード長	開始位置	小数部桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
23	医療保険_番号	—	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険_番号”固定。
24	医療保険_アフターケア委託費_請求点数	—	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険_アフターケア委託費_請求点数”固定。
25	医療保険_アフターケア委託費_決定点数	—	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険_アフターケア委託費_決定点数”固定。
26	医療保険_アフターケア委託費_一部負担金	—	—	03	N	40	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険_アフターケア委託費_一部負担金”固定。
27	医療保険_アフターケア委託費_金額	—	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険_アフターケア委託費_金額”固定。
28	医療保険_食事療養生活療養_請求額	—	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険_食事療養生活療養_請求額”固定。
29	医療保険_食事療養生活療養_標準負担額	—	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険_食事療養生活療養_標準負担額”固定。
30	医療保険_食事療養生活療養_金額	—	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険_食事療養生活療養_金額”固定。
31	医療保険_算定額	—	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険_算定額”固定。
32	老人保健_市町村番号	—	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“老人保健_市町村番号”固定。
33	老人保健_受給者番号	—	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“老人保健_受給者番号”固定。
34	第一公費_負担者番号	—	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費_負担者番号”固定。
35	第一公費_受給者番号	—	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費_受給者番号”固定。
36	第一公費_療養の給付_請求点数	—	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費_療養の給付_請求点数”固定。
37	第一公費_療養の給付_決定点数	—	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費_療養の給付_決定点数”固定。
38	第一公費_療養の給付_患者負担金	—	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費_療養の給付_患者負担金”固定。
39	第一公費_療養の給付_金額	—	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費_療養の給付_金額”固定。
40	第一公費_食事療養生活療養_請求額	—	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費_食事療養生活療養_請求額”固定。

#	データ項目名	レベル※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名								
41	第一公費_食事療養生活療養_標準負担額	-	03	N	38	-	-	-	-	固定長。“第一公費_食事療養生活療養_標準負担額”固定。
42	第一公費_食事療養生活療養_金額	-	03	N	32	-	-	-	-	固定長。“第一公費_食事療養生活療養_金額”固定。
43	第一公費_算定額	-	03	N	16	-	-	-	-	固定長。“第一公費_算定額”固定。
44	第二公費_負担者番号	-	03	N	20	-	-	-	-	固定長。“第二公費_負担者番号”固定。
45	第二公費_受給者番号	-	03	N	20	-	-	-	-	固定長。“第二公費_受給者番号”固定。
46	第二公費_療養の給付_請求点数	-	03	N	30	-	-	-	-	固定長。“第二公費_療養の給付_請求点数”固定。
47	第二公費_療養の給付_決定点数	-	03	N	30	-	-	-	-	固定長。“第二公費_療養の給付_決定点数”固定。
48	第二公費_療養の給付_患者負担金	-	03	N	32	-	-	-	-	固定長。“第二公費_療養の給付_患者負担金”固定。
49	第二公費_療養の給付_金額	-	03	N	26	-	-	-	-	固定長。“第二公費_療養の給付_金額”固定。
50	第二公費_食事療養生活療養_請求額	-	03	N	34	-	-	-	-	固定長。“第二公費_食事療養生活療養_請求額”固定。
51	第二公費_食事療養生活療養_標準負担額	-	03	N	38	-	-	-	-	固定長。“第二公費_食事療養生活療養_標準負担額”固定。
52	第二公費_食事療養生活療養_金額	-	03	N	32	-	-	-	-	固定長。“第二公費_食事療養生活療養_金額”固定。
53	第二公費_算定額	-	03	N	16	-	-	-	-	固定長。“第二公費_算定額”固定。
54	第三公費_負担者番号	-	03	N	20	-	-	-	-	固定長。“第三公費_負担者番号”固定。
55	第三公費_受給者番号	-	03	N	20	-	-	-	-	固定長。“第三公費_受給者番号”固定。
56	第三公費_療養の給付_請求点数	-	03	N	30	-	-	-	-	固定長。“第三公費_療養の給付_請求点数”固定。
57	第三公費_療養の給付_決定点数	-	03	N	30	-	-	-	-	固定長。“第三公費_療養の給付_決定点数”固定。
58	第三公費_療養の給付_患者負担金	-	03	N	32	-	-	-	-	固定長。“第三公費_療養の給付_患者負担金”固定。
59	第三公費_療養の給付_金額	-	03	N	26	-	-	-	-	固定長。“第三公費_療養の給付_金額”固定。
60	第三公費_食事療養生活療養_請求額	-	03	N	34	-	-	-	-	固定長。“第三公費_食事療養生活療養_請求額”固定。
61	第三公費_食事療養生活療養_標準負担額	-	03	N	38	-	-	-	-	固定長。“第三公費_食事療養生活療養_標準負担額”固定。

#	データ項目名	レベル※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名								
62	第三公費_食事療養生活療養_金額	—	03	N	32	—	—	—	—	固定長。“第三公費_食事療養生活療養_金額”固定。
63	第三公費_算定額	—	03	N	16	—	—	—	—	固定長。“第三公費_算定額”固定。
64	第四公費_負担者番号	—	03	N	20	—	—	—	—	固定長。“第四公費_負担者番号”固定。
65	第四公費_受給者番号	—	03	N	20	—	—	—	—	固定長。“第四公費_受給者番号”固定。
66	第四公費_療養の給付_請求点数	—	03	N	30	—	—	—	—	固定長。“第四公費_療養の給付_請求点数”固定。
67	第四公費_療養の給付_決定点数	—	03	N	30	—	—	—	—	固定長。“第四公費_療養の給付_決定点数”固定。
68	第四公費_療養の給付_患者負担金	—	03	N	32	—	—	—	—	固定長。“第四公費_療養の給付_患者負担金”固定。
69	第四公費_療養の給付_金額	—	03	N	26	—	—	—	—	固定長。“第四公費_療養の給付_金額”固定。
70	第四公費_食事療養生活療養_請求額	—	03	N	34	—	—	—	—	固定長。“第四公費_食事療養生活療養_請求額”固定。
71	第四公費_食事療養生活療養_標準負担額	—	03	N	38	—	—	—	—	固定長。“第四公費_食事療養生活療養_標準負担額”固定。
72	第四公費_食事療養生活療養_金額	—	03	N	32	—	—	—	—	固定長。“第四公費_食事療養生活療養_金額”固定。
73	第四公費_算定額	—	03	N	16	—	—	—	—	固定長。“第四公費_算定額”固定。
74	第五公費_負担者番号	—	03	N	20	—	—	—	—	固定長。“第五公費_負担者番号”固定。
75	第五公費_受給者番号	—	03	N	20	—	—	—	—	固定長。“第五公費_受給者番号”固定。
76	第五公費_療養の給付_請求点数	—	03	N	30	—	—	—	—	固定長。“第五公費_療養の給付_請求点数”固定。
77	第五公費_療養の給付_決定点数	—	03	N	30	—	—	—	—	固定長。“第五公費_療養の給付_決定点数”固定。
78	第五公費_療養の給付_患者負担金	—	03	N	32	—	—	—	—	固定長。“第五公費_療養の給付_患者負担金”固定。
79	第五公費_療養の給付_金額	—	03	N	26	—	—	—	—	固定長。“第五公費_療養の給付_金額”固定。
80	第五公費_食事療養生活療養_請求額	—	03	N	34	—	—	—	—	固定長。“第五公費_食事療養生活療養_請求額”固定。
81	第五公費_食事療養生活療養_標準負担額	—	03	N	38	—	—	—	—	固定長。“第五公費_食事療養生活療養_標準負担額”固定。
82	第五公費_食事療養生活療養_金額	—	03	N	32	—	—	—	—	固定長。“第五公費_食事療養生活療養_金額”固定。
83	第五公費_算定額	—	03	N	16	—	—	—	—	固定長。“第五公費_算定額”固定。
84	相殺前支払額	—	03	N	12	—	—	—	—	固定長。“相殺前支払額”固定。
85	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	○ 固定長。”健康管理手帳番号”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名	レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名		物理名							
1	データレコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	○	固定長。“3”固定。
3	調剤年月	—	03	X	6	—	—	—	—	可変長。
4	処方年月	—	03	X	6	—	—	—	—	可変長。
5	処理区分	—	03	X	1	—	—	—	—	可変長。 1：“増減点なし”，2：“増減点あり”，3：“返戻”
6	レセプト番号	—	03	X	6	—	—	—	—	可変長。
7	受付番号	—	03	X	13	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	旧診療科	—	03	X	2	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	診療科_診療科名	—	03	X	2	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	診療科_組み合わせ名称_人体の部位等	—	03	X	3	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
11	診療科_組み合わせ名称_性別等	—	03	X	3	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	診療科_組み合わせ名称_医学的処置	—	03	X	3	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	診療科_組み合わせ名称_特定疾病	—	03	X	3	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	レセプト区分	—	03	X	1	—	—	—	—	固定長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	DPC区分	—	03	X	1	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	氏名	—	03	N	40	—	—	—	—	可変長。
17	性別	—	03	X	1	—	—	—	—	固定長。 1:男, 2:女
18	生年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	可変長。
19	カルテ番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	可変長。
20	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	可変長。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	医療保険_保険者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
22	医療保険_記号	—	03	X	40	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
23	医療保険_番号	—	03	X	40	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
24	医療保険_アフターケア委託費_請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
25	医療保険_アフターケア委託費_決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
26	医療保険_アフターケア委託費_一部負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
27	医療保険_アフターケア委託費_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。支払金額。 返戻の場合省略します(値を設定しません)。
28	医療保険_食事療養生活療養_請求額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
29	医療保険_食事療養生活療養_標準負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
30	医療保険_食事療養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
31	医療保険_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。項番27(支払金額)の値。 返戻の場合省略します(値を設定しません)。
32	老人保健_市町村番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
33	老人保健_受給者番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
34	第一公費_負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
35	第一公費_受給者番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
36	第一公費_療養の給付_請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
37	第一公費_療養の給付_決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
38	第一公費_療養の給付_患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
39	第一公費_療養の給付_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
40	第一公費_食事療養生活療養_請求額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
41	第一公費_食事療養生活療養_標準負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
42	第一公費_食事療養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
43	第一公費_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
44	第二公費_負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
45	第二公費_受給者番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
46	第二公費_療養の給付_請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
47	第二公費_療養の給付_決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
48	第二公費_療養の給付_患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
49	第二公費_療養の給付_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
50	第二公費_食事療養生活療養_請求額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
51	第二公費_食事療養生活療養_標準負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
52	第二公費_食事療養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
53	第二公費_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
54	第三公費_負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
55	第三公費_受給者番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
56	第三公費_療養の給付_請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
57	第三公費_療養の給付_決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
58	第三公費_療養の給付_患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
59	第三公費_療養の給付_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
60	第三公費_食事療養生活療養_請求額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
61	第三公費_食事療養生活療養_標準負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
62	第三公費_食事療養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
63	第三公費_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
64	第四公費_負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
65	第四公費_受給者番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
66	第四公費_療養の給付_請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
67	第四公費_療養の給付_決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
68	第四公費_療養の給付_患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
69	第四公費_療養の給付_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
70	第四公費_食事療養生活療養_請求額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
71	第四公費_食事療養生活療養_標準負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
72	第四公費_食事療養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
73	第四公費_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
74	第五公費_負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
75	第五公費_受給者番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
76	第五公費_療養の給付_請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
77	第五公費_療養の給付_決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
78	第五公費_療養の給付_患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
79	第五公費_療養の給付_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
80	第五公費_食事療養生活療養_請求額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
81	第五公費_食事療養生活療養_標準負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
82	第五公費_食事療養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
83	第五公費_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
84	相殺前支払額	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。返戻の場合省略します(値を設定しません)。
85	健康管理手帳番号	—	03	X	13	—	—	—	—	○	固定長。

ファイルID	IKSIF2015	ファイル名	【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(調剤)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	--------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、振込情報レコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、振込情報レコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、振込情報レコード（タイトル部）、振込情報レコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

振込情報レコード（タイトル部）は、振込情報レコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

振込情報レコード（明細行）は、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

<ファイル構成イメージ>

1行目	ヘッダレコード
2行目	振込情報レコード（タイトル部）
3行目	振込情報レコード（明細部）

表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	調剤年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	処方年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	点数表	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“4”(調剤)固定。
6	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。“調剤”固定。
7	都道府県	—	03	X	2	—	—	—	—	—	2
8	指定薬局コード	—	03	X	8	—	—	—	—	—	固定長。
9	指定薬局	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
10	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局(NNNは都道府県労働局名)
11	相殺前支払額合計	—	03	X	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。
12	相殺額合計	—	03	X	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。
13	振込額合計	—	03	X	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。 項番11と項番12の値の差。

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名	レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名		物理名							
1	振込情報レコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	○	固定長。“2”固定。
3	振込年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	固定長。“振込年月日”固定。
4	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	固定長。“予備”固定。
5	金額	—	03	N	4	—	—	—	—	固定長。“金額”固定。
6	医保家族_点数	—	03	N	14	—	—	—	—	固定長。“医保家族_点数”固定。
7	医保家族_金額	—	03	N	14	—	—	—	—	固定長。“医保家族_金額”固定。
8	老人保健_点数	—	03	N	14	—	—	—	—	固定長。“老人保健_点数”固定。
9	老人保健_金額	—	03	N	14	—	—	—	—	固定長。“老人保健_金額”固定
10	食事療養費	—	03	N	10	—	—	—	—	固定長。“食事療養費”固定。
11	予備2	—	03	N	6	—	—	—	—	固定長。“予備2”固定。
12	医保家族件数(再掲)	—	03	N	20	—	—	—	—	固定長。“医保家族件数(再掲)”固定。
13	診療報酬_支払確定額	—	03	N	20	—	—	—	—	固定長。“診療報酬_支払確定額”固定。
14	診療報酬_源泉徴収税額	—	03	N	22	—	—	—	—	固定長。“診療報酬_源泉徴収税額”固定。
15	診療報酬_支払確定額合計	—	03	N	24	—	—	—	—	固定長。“診療報酬_支払確定額合計”固定。
16	特定健診・特定保健指導費_当初請求	—	03	N	18	—	—	—	—	固定長。“特定健診_当初請求”固定。
17	特定健診・特定保健指導費_補正・過誤・返戻	—	03	N	26	—	—	—	—	固定長。“特定健診_補正・過誤・返戻”固定。
18	特定健診・特定保健指導費_支払確定額合計	—	03	N	24	—	—	—	—	固定長。“特定健診_支払確定額合計”固定。
19	出産育児一時金等_算定額	—	03	N	18	—	—	—	—	固定長。“出産一時金_算定額”固定。
20	出産育児一時金等_過誤	—	03	N	16	—	—	—	—	固定長。“出産一時金_過誤”固定。
21	出産育児一時金等_支払確定額合計	—	03	N	26	—	—	—	—	固定長。“出産一時金_支払確定額合計”固定。
22	相殺前支払額	—	03	N	12	—	—	—	—	固定長。“相殺前支払額”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名	レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名		物理名							
1	振込情報レコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	○	固定長。“3”固定。
3	振込年月日	—	03	X	7	—	—	—	—	可変長。GYYMMDD形式(和暦)。 G:年号コード(4:平成 5:令和)。YYMMDD:年月日。未入力は省略。
4	予備	—	03	X	11	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
5	金額	—	03	9	15	—	—	0	—	可変長。 データがない場合は“0”を出力します。
6	医保家族__点数	—	03	9	11	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	医保家族__金額	—	03	9	12	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	老人保健__点数	—	03	9	11	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	老人保健__金額	—	03	9	12	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	食事療養費	—	03	9	12	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
11	予備2	—	03	X	12	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	医保家族件数(再掲)	—	03	9	7	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	診療報酬__支払確定額	—	03	9	12	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	診療報酬__源泉徴収税額	—	03	9	12	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	診療報酬__支払確定額合計	—	03	9	12	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	特定健診・特定保健指導費__当初請求	—	03	9	12	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
17	特定健診・特定保健指導費__補正・過誤・返戻	—	03	9	10	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
18	特定健診・特定保健指導費__支払確定額合計	—	03	9	12	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
19	出産育児一時金等__算定額	—	03	9	12	—	—	0	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
20	出産育児一時金等 _過誤	—	03	9	10	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
21	出産育児一時金等 _支払確定額合計	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
22	相殺前支払額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。データがない場合は”0”を出力します。

ファイルID	GIFIF2103	ファイル名	【アフターケア】不備返戻データ(調剤)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	---------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、データレコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。
表1-3に、データレコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、データレコード（タイトル部）、データレコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

データレコード（タイトル部）は、データレコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

データレコード（明細行）は、レセプト毎の情報（レコード種別：3）、またはレセプトの内訳情報（レコード種別：4）を設定するレコードです。



表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	調剤年月／処方年 月	—	03	X	5	—	—	—	—	—	固定長。 GYYMM形式(和暦) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMM:年 月
4	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“4”(調剤)固定。
5	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“調剤”固定。
6	指定薬局コード	—	03	X	8	—	—	—	—	—	固定長。
7	指定薬局	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
8	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局と出力する。(NNNは都道府県労働局名)

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。”2”固定。
3	調剤年月／処方年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”調剤年月”固定。
4	受付番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”受付番号”固定。
5	保険者番号	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。”保険者番号”固定。
6	区分	—	03	N	4 16	—	—	—	—	—	固定長。”区分”固定。
7	給付区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”給付区分”固定。
8	氏名	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。”氏名”固定。
9	受付回数	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”受付回数”固定。
10	請求金額	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”請求金額”固定。
11	薬剤一部負担金	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。”薬剤一部負担金”固定。
12	減免区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”減免区分”固定。
13	一部負担金額	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。”一部負担金額”固定。
14	患者負担金額(公費分)	—	03	N	22	—	—	—	—	—	固定長。”患者負担金額(公費分)”固定。
15	事由コード	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。”事由コード”固定。
16	事由	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。”事由”固定。
17	調剤録番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。”調剤録番号等”固定。
18	検索番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”検索番号”固定。
19	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”請求情報”固定。
20	不備返戻事由名称	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。”不備返戻事由名称”固定。
21	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	○	固定長。”健康管理手帳番号”固定。
22	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。”生年月日”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
23	整理番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“整理番号”固定。
24	返戻日	—	03	N	6	—	—	—	—	—	固定長。“返戻日”固定。
25	照会内容	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“照会内容”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。 ・明細行の1行目の場合：“3” ・明細行の2行目以降の場合：“4”
3	調剤年月／処方年月	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。 GYYMM形式(和歴) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMM:年月。
4	受付番号	—	03	X	13	—	—	—	—	—	固定長。労災未使用項目のため、値未設定。
5	保険者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
6	区分	—	03	N	6	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	給付区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	可変長。
9	受付回数	—	03	9	2	—	—	0	—	—	可変長。
10	請求金額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。
11	薬剤一部負担金	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	減免区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	一部負担金額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	患者負担金額(公費分)	—	03	9	9	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	事由コード	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	事由	—	03	N	410	—	—	—	—	—	可変長。
17	調剤録番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	可変長。
18	検索番号	—	03	X	30	—	—	—	—	—	可変長。
19	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。英数モードと漢字モードの文字(半角と全角の文字)を混在して出力しません。
20	不備返戻事由名称	—	03	N	14	—	—	—	—	—	可変長。 “返戻依頼”, “重複請求”, “請求書金額誤り”, “その他”的いづれかの値を出力します。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	健康管理手帳番号	—	03	X	13	—	—	—	—	○	固定長。
22	生年月日	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。 GYYMMDD形式(和歴) G:年号コード(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)
23	整理番号	—	03	X	10	—	—	—	—	—	固定長。
24	返戻日	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。 GYYMMDD形式(和歴) G:年号コード(4:平成, 5:令和)。
25	照会内容	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	可変長。

1. ファイル・レコード定義

ファイル構成は以下の通りです。

レセプト共通レコード、アフターケアレセプトレコードは1レセプトに付き1レコード設定されます。
その他のレコードは1レセプトに付き複数レコード設定されます。

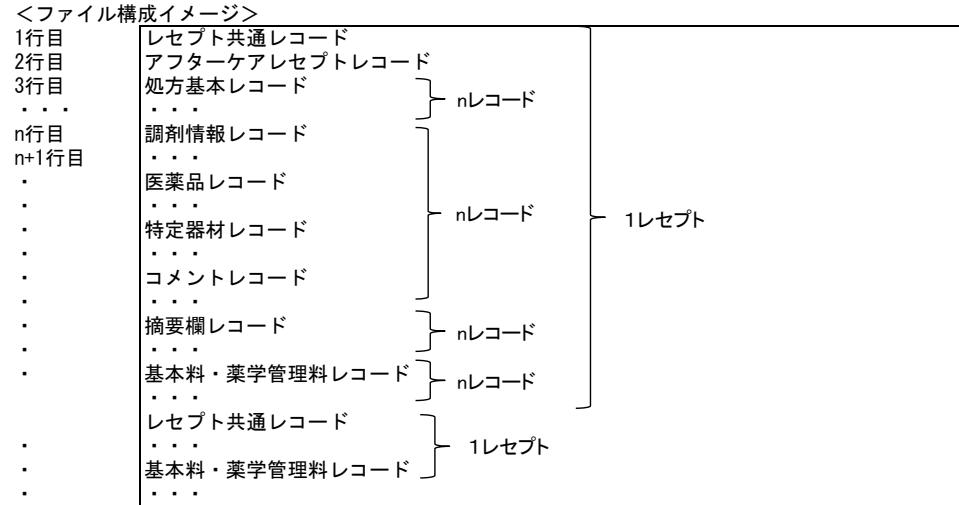


表1-1に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・レセプト共通レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・レセプト共通レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	レセプト共通レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	レセプト番号	—	03	9	6	—	—	0	—	○	
4	予備1	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
5	予備2	—	03	9	5	—	—	0	—	—	
6	労働者の氏名	—	03	N	40	—	—	—	—	○	
7	男女区分	—	03	9	1	—	—	0	—	○	
8	生年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	○	本番請求：和暦(7桁)で出力します。 確認試験：和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
9	予備3	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
10	予備4	—	03	X	10	—	—	—	—	—	
11	医療機関名称・所在地_コード_都道府県	—	03	9	2	—	—	0	—	○	
12	医療機関名称・所在地_コード_点数表	—	03	9	1	—	—	0	—	○	
13	医療機関名称・所在地_コード_医療機関	—	03	9	7	—	—	0	—	○	
14	医療機関名称・所在地_名称	—	03	N	40	—	—	—	—	○	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
15	医療機関名称・所在地_所在地	—	03	N	80	—	—	—	—	○	
16	保険医師氏名_氏名_①	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
17	保険医師氏名_氏名_②	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
18	保険医師氏名_氏名_③	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
19	保険医師氏名_氏名_④	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
20	保険医師氏名_氏名_⑤	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
21	保険医師氏名_氏名_⑥	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
22	保険医師氏名_氏名_⑦	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
23	保険医師氏名_氏名_⑧	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
24	保険医師氏名_氏名_⑨	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
25	保険医師氏名_氏名_⑩	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
26	保険医師氏名_氏名_⑪	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
27	保険医師氏名_氏名_⑫	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
28	保険医師氏名_氏名_⑬	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
29	保険医師氏名_氏名_⑭	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
30	保険医師氏名_氏名_⑮	—	03	N	40	—	—	—	20	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
31	保険医師氏名_氏名_⑯	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
32	保険医師氏名_氏名_⑰	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
33	保険医師氏名_氏名_⑱	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
34	保険医師氏名_氏名_⑲	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
35	保険医師氏名_氏名_⑳	—	03	N	40	—	—	—	20	—	
36	麻薬免許番号	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
37	調剤録番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	
38	予備5	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
39	電算処理受付番号	—	03	X	20	—	—	—	—	—	
40	予備8	—	03	9	5	—	—	0	—	—	
41	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
42	予備6	—	03	9	1	—	—	—	—	—	
43	予備7	—	03	N	80	—	—	—	—	—	

表1-2に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・アフターケアレセプトレコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・アフターケアレセプトレコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	アフターケアレセプトレコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	予備1	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
4	予備2	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
5	予備3	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
6	帳票種別	—	03	9	1	—	—	0	—	○	
7	傷病コード	—	03	9	2	—	—	0	—	○	
8	健康管理手帳番号	—	03	9	13	—	—	0	—	○	
9	予備4	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求：和暦(7桁)で出力します。 確認試験：和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
10	調剤年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	○	本番請求：和暦(7桁)で出力します。 確認試験：和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
11	処方年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	○	本番請求：和暦(7桁)で出力します。 確認試験：和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
12	労働者の氏名(カナ)	—	03	N	40	—	—	—	—	○	
13	予備5	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
14	予備6	—	03	N	80	—	—	—	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
15	請求点数	—	03	9	7	—	—	0	—	○	
16	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	○	
17	処方箋受付回数	—	03	9	2	—	—	0	—	○	

表1-3に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・処方基本レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・処方基本レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	処方基本レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	No	—	03	9	2	—	—	0	—	○	
4	剤形コード	—	03	9	1	—	—	0	—	○	
5	用法_用法コード	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
6	用法_特別指示	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	単位薬剤料 合計	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
8	予備1	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
9	予備2	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
10	予備3	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
11	予備4	—	03	9	7	—	—	0	—	—	

表1-4に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・調剤情報レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・調剤情報レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	調剤情報レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	医師番号	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
4	予備4	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求：和暦(7桁)で出力します。 確認試験：和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
5	予備5	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求：和暦(7桁)で出力します。 確認試験：和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
6	予備6	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
7	調剤数量	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
8	薬剤調製料_予備1	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
9	薬剤調製料_算定区分	—	03	9	1	—	—	0	—	○	
10	薬剤調製料_算定先No	—	03	9	2	—	—	0	—	○	
11	薬剤調製料_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
12	薬剤調製料_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
13	分割調剤_分割区分	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
14	分割調剤_前回までの数量	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
15	薬剤料_点数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
16	薬剤料_予備2	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
17	加算料_コード・点数_①_予備3	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
18	加算料_コード・点数_①_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
19	加算料_コード・点数_①_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
20	加算料_コード・点数_②_予備3	—	03	X	1	—	—	—	10	—	
21	加算料_コード・点数_②_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
22	加算料_コード・点数_②_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
23	加算料_コード・点数_③_予備3	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
24	加算料_コード・点数_③_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
25	加算料_コード・点数_③_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
26	加算料_コード・点数_④_予備3	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
27	加算料_コード・点数_④_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
28	加算料_コード・点数_④_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
29	加算料_コード・点数_⑤_予備3	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
30	加算料_コード・点数_⑤_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
31	加算料_コード・点数_⑤_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
32	加算料_コード・点数_⑥_予備3	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
33	加算料_コード・点数_⑥_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
34	加算料_コード・点数_⑥_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
35	加算料_コード・点数_⑦_予備3	—	03	X	1	—	—	—	10	—	
36	加算料_コード・点数_⑦_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
37	加算料_コード・点数_⑦_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
38	加算料_コード・点数_⑧_予備3	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
39	加算料_コード・点数_⑧_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
40	加算料_コード・点数_⑧_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
41	加算料_コード・点数_⑨_予備3	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
42	加算料_コード・点数_⑨_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
43	加算料_コード・点数_⑨_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
44	加算料_コード・点数_⑩_予備3	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
45	加算料_コード・点数_⑩_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
46	加算料_コード・点数_⑩_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
47	一包化日数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
48	分割調剤_分割調剤種類	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
49	分割調剤_前回までの一包化日数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
50	医師の指示による分割調剤コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
51	医師の指示による分割調剤一分割区分	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
52	医師の指示による分割調剤一分割対象調剤数量	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
53	医師の指示による分割調剤一分割対象一包化日数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
54	包括管理料等	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
55	予備7	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
56	外来服薬支援料2_予備8	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
57	外来服薬支援料2_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
58	外来服薬支援料2_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
59	調剤管理料_予備9	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
60	調剤管理料_算定区分	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
61	調剤管理料_算定先No	—	03	9	2	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
62	調剤管理料__コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
63	調剤管理料__点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
64	調剤管理料__時間外等加算__予備10	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
65	調剤管理料__時間外等加算__コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
66	調剤管理料__時間外等加算__点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
67	薬剤料減算__減算区分	—	03	X	2	—	—	—	—	—	
68	薬剤料減算__合計	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
69	薬剤料減算__予備11	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
70	薬剤料減算__予備12	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
71	薬剤料減算__予備13	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
72	薬剤料減算__予備14	—	03	9	7	—	—	0	—	—	

表1-5に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・医薬品レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-5 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・医薬品レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	医薬品レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	予備3	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
4	医薬品コード	—	03	9	9	—	—	0	—	○	
5	使用量	—	03	X	11	—	—	—	—	—	
6	予備1	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
7	予備2	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
8	混合区分_コード	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
9	混合区分_枝	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
10	配合不適区分	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
11	1回用量	—	03	X	11	—	—	—	—	—	

表1-6に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・特定器材レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-6 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・特定器材レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	特定器材レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	予備1	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
4	特定器材コード	—	03	9	9	—	—	0	—	○	
5	使用量	—	03	X	9	—	—	—	—	—	
6	単位コード	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
7	単価	—	03	X	11	—	—	—	—	—	
8	予備2	—	03	N	40	—	—	—	—	—	

表1-7に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・コメントレコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-8 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・コメントレコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	コメントレコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	コメントコード	—	03	9	9	—	—	0	—	○	
4	文字データ	—	03	N	76	—	—	—	—	—	

表1-8に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・摘要欄レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-8 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・摘要欄レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	摘要欄レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	コメントコード	—	03	9	9	—	—	0	—	○	
4	文字データ	—	03	N	76	—	—	—	—	—	

表1-9に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・基本料・薬学管理料レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-9 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・基本料・薬学管理料レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	基本料・薬学管理料レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	予備1	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
4	処方箋受付回	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
5	調剤基本料_予備2	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
6	調剤基本料_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
7	調剤基本料_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
8	調剤基本料_予備3	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
9	薬学管理料_コード・回数・点数_①_予備4	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
10	薬学管理料_コード・回数・点数_①_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
11	薬学管理料_コード・回数・点数_①_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
12	薬学管理料_コード・回数・点数_①_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
13～52	薬学管理料_コード・回数・点数_②～⑪	—									

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
53	薬学管理料_コード・回数・点数_⑫ _予備4	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
54	薬学管理料_コード・回数・点数_⑫ _コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
55	薬学管理料_コード・回数・点数_⑫ _回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
56	薬学管理料_コード・回数・点数_⑫ _点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
57	摘要薬学管理料_コード・回数・点数_①_予備5	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
58	摘要薬学管理料_コード・回数・点数_①_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
59	摘要薬学管理料_コード・回数・点数_①_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
60	摘要薬学管理料_コード・回数・点数_①_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
61	摘要薬学管理料_コード・回数・点数_②_予備5	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
62	摘要薬学管理料_コード・回数・点数_②_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
63	摘要薬学管理料_コード・回数・点数_②_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
64	摘要薬学管理料_コード・回数・点数_②_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
65	摘要薬学管理料 コード・回数・点数 ③_予備5	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
66	摘要薬学管理料 コード・回数・点数 ③_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
67	摘要薬学管理料 コード・回数・点数 ③_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
68	摘要薬学管理料 コード・回数・点数 ③_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
69	前回調剤年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求:和暦(7桁)で出力します。 確認試験:和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
70	前回調剤数量	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
71	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ①_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
72	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ①_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
73	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ①_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
74	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ①_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
75	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ②_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
76	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ②_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
77	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ②_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
78	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ②_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
79	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ③_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
80	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ③_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
81	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ③_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
82	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ③_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
83	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ④_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
84	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ④_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
85	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ④_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
86	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ④_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
87	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑤_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
88	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑤_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
89	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑤_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
90	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑤_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
91	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑥_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
92	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑥_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
93	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑥_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
94	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑥_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
95	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑦_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
96	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑦_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
97	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑦_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
98	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑦_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
99	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑧_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
100	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑧_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
101	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑧_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
102	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑧_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
103	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑨_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
104	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑨_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
105	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑨_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
106	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑨_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
107	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑩_予備6	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
108	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑩_コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
109	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑩_回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
110	調剤基本料加算 コード・回数・点数 ⑩_点数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
111	包括管理料等	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
112	予備7	—	03	9	2	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
113	医師の指示による分割調剤一調剤基本料コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
114	医師の指示による分割調剤一薬学管理料コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
115	医師の指示による分割調剤一摘要薬学管理料コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	

表1-10に、【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・分割技術料レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-10 【アフターケア】返戻レセプト（調剤）ファイル・分割技術料レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	分割技術料レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	医師番号	—	03	9	59	—	—	0	—	—	
4	予備9	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求：和暦(7桁)で出力します。 確認試験：和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
5	予備10	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求：和暦(7桁)で出力します。 確認試験：和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
6	予備11	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
7	分割指示回数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
8	分割対象点数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
9	分割後点数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
10	予備1	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
11	予備2	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
12	予備3	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
13	予備4	—	03	9	7	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
14	予備5	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
15	予備6	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
16	予備7	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
17	予備8	—	03	9	7	—	—	0	—	—	